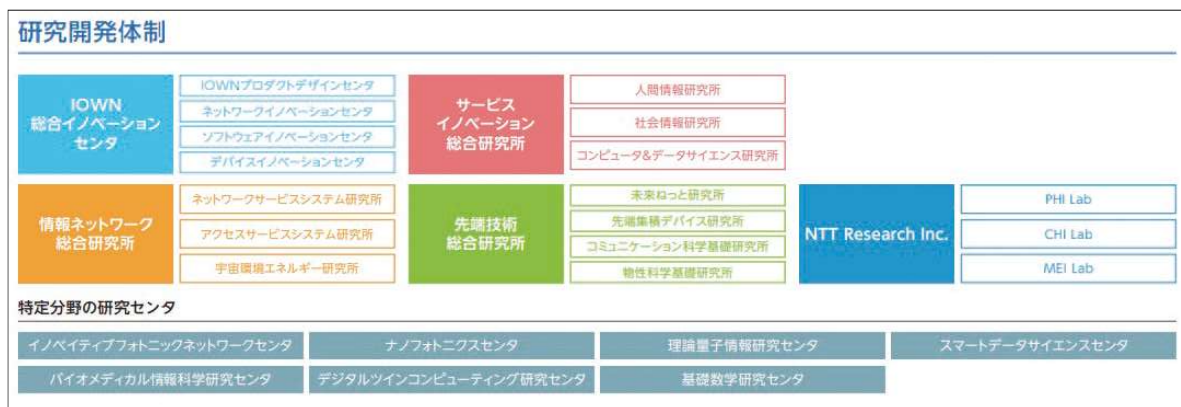


図表5-1-8 ▶ 研究開発体制(2024年10月時点)



出所：NTT『統合報告書 2024』

ションセンター」が設立された(第2節1項(4)参照)。同センターは、光信号と電気信号の融合による新たな通信基盤技術の開発と社会実装を担う拠点として、開発活動が本格的に推進されている。

さらにNTTは、長期的な視点から研究開発体制の強化を図るべく、特定分野に特化した研究組織を次々に新設してきた。これらの組織は、既存の研究所とは独立して設置されており、それぞれが高度な専門性を備えた領域において、独自の役割を果たしている。各研究所の名称とその概要は、図表5-1-7に示すとおりである。

このような新たな研究拠点や組織体制の整備は、NTTが社会課題の解決に積極的に取り組む姿勢の表れであり、グローバル市場における競争力の強化、ならびに国内外における社会的信頼の確立につながる重要な基盤となっている(図表5-1-8)。